

令和7年度 県小学生大会シード設定基準

【令和7年4月】

鹿児島県小学生バドミントン連盟

シード設定の基準となる大会を「令和6年度 県小学生春季選手権大会」・「令和7年度 県シングルス大会」とし、その成績に基づき種目ごとに設定する。

1 共通

- (1) 参加者数が少ない場合は、第1～4シードのみを設定する場合もある。
- (2) 各チームの選手を、エントリー数に応じて各ブロックに均等に分けるものとするが、第1～4シードについては、シード設定基準のとおり配置を基本とする。
- (3) 第5～8シードは、各種目の方法にて設定する。また同一チームが複数いる場合はチームの選手が均等に配置されるように設定する場合がある。
- (4) シード選手に匹敵する選手（推薦選手含む）の参加があった場合は協議のうえ別途シードを決めるものとする。

2 シングルスの場合

- ① 当年度シングルス大会 1位～4位
- ② 当年度シングルス大会 5位～8位
- ③ 前年度春季選手権大会 シングルの部参考

以下同様にベスト8に関係する者を順次設定する。

- (1) 下学年の種目の1位又は2位に入った者が一つ上の学年の種目に参加した場合（例えば、シングルス大会3年の部で優勝した者が小学生大会4年の部に参加するような場合）には、当該1位の者を第11シードの位置に、2位の者を第12シードの位置に入れるものとする。
- (2) チームのランク下位の者がシード権を得ている場合には、その者に替えてチームランク1位の者にシード権を与えることはしない。

3 ダブルスの場合

- ① 前年度春季選手権大会ダブルスの部 1位～4位
- ② 当年度シングルス大会の結果を数値化。
- ③ 各ペアの数値を合算し第5シード以降の参考とする。
- ④ 異なる学年によるペアはそれぞれの学年の数値を参考とする。
- ⑤ 合算により同じ場合は抽選により順位を決定する。

数値化表（当年度シングルス大会の結果に付加）

推薦選手	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	7位	ベスト16	ベスト32
11	10	9	8	7	6	5	4	4	3	2